オープンキャンパスin東一条館

リーディングプログラムへようこそ!

京都大学には、5 つのリーディングプログラムがあるのをご存知ですか? それは次のプログラムとなっています。

- 総合生存学館(思修館)(https://www.gsais.kyoto-u.ac.jp/)
 - 高い使命感・倫理観を有するグローバルリーダーとしての責任を持ち、種々のプレッシャーに耐え、広い知識と深い 専門性を両立させた柔軟性ある思考で既存の学問や課題領域を束ねることができ、かつ国内外での豊富な実践教育を 通じて、「現場」での的確な判断力・行動力を備えたリーダーたる人材を育成します。
- グローバル生存学大学院連携プログラム(http://www.gss.sals.kyoto-u.ac.jp/) 現代の地球社会では、巨大自然災害、突発的人為災害・事故、環境劣化・感染症などの地域環境変動、食料安全保障といった危険事象や社会不安がますます拡大しています。「グローバル生存学」(Global Survivability Studies,GSS)という新たな学際領域を開拓し、社会の安全安心に寄与できるグローバル人材を育成します。
- 充実した健康長寿社会を築く総合医療開発リーダー育成プログラム (http://www.lims.kyoto-u.ac.ip/) 高齢社会における健康長寿を支える人材を育成します。
- デザイン学大学院連携プログラム (http://www.design.kyoto-u.ac.ip/)

 「デザイン」の対象は、社会のシステムやアーキテクチャに広がりつつあります。世界規模で進行するエネルギー、
 災害などの諸問題を分析し、社会の発展に向けた総合的処方箋を「デザイン」できる人材を育成します。
- 霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院 (http://www.wildlife-science.org/) 霊長類学は日本発の、そして日本が世界を牽引する稀有な学問です。霊長類学を基盤に、大型の絶滅危惧種を対象にした「ワイルドライフサイエンス」が確立されつつあります。フィールドワークを礎として、人間のこころ・からだ・くらし・ゲノムを包括的に理解しつつ、京都大学の基本目標である「地球社会の調和ある共存」をめざして、学問と実践をつなぐグローバルリーダーを育成します。

これらのプログラムをもっと知ってほしいとの思いから、以下のとおり「オープンキャンパスin東ー条館」を企画しました。 各リーディングプログラムの紹介や、体験構整、相談ブースなどを計画しています。

ちょっとのぞいてみようかなとお気軽にお越しください。

日時:7月2日(土)10:00~15:00

場所:京都大学東一条館(京大正門から西へ徒歩 5分)

問合せ先 総合生存学館事務部 762-2001



https://www.gsais.kyoto-u.ac.jp/blog/2016/05/12/20160702